

地域	島根県雲南市	認定日	平成20年 9月19日	通巻番号	6 - 20 - 003
----	--------	-----	-------------	------	--------------

事業名	島根県雲南市の山椒を活用した和風パスタソースと、そば製造技術を活かした生パスタをセットにした新商品の開発・販売
-----	---

連携体	中小企業者 有限会社 本田商店(製造業)
	農林漁業者 いずも八山椒 有限会社(農業)
	連携参加者

サポート機関等	雲南市産業振興センター、島根県商工会連合会、雲南市商工会、中小機構 中国地域活性化支援事務局
---------	--


事業概要(連携の経緯、商品等の新規性・市場性・競争力)

連携の経緯


本田商店は、「食べて美味しい・身体に美味しい」を基本理念として、国産・無添加の生そばを中心に生協・百貨店などで販路を築いてきた。更なる成長を目指すべく、新たな事業として、「そば」の製造技術を活かした生パスタと、山椒を使った和風ソースをセットにした商品の開発・販売に取り組む。「国産」で「安全・安心」である山椒を探していた折、地元で減農薬栽培に取り組んでいる、いずも八山椒の紹介を雲南市産業振興センターから受け、当事業の協力・連携を開始した。

新商品又は新役務の内容とその市場性・競争力
 ・そば市場が頭打ち状態であるのに対して、パスタ市場は拡大中である。本事業では、山椒の実と葉をソースに使用し、さわやかな香りと辛味、すっきりした後味を実現した新しい和風パスタソースを開発する。
 ・さらには本田商店の「そば」の製造技術を活かした、無添加で日持ちのする生パスタとセット販売し、従来からのパスタの購買層である女性・若者はもちろん、こだわり・健康志向をもつ消費者のニーズを満たす商品として生協・百貨店での販路開拓を行う。

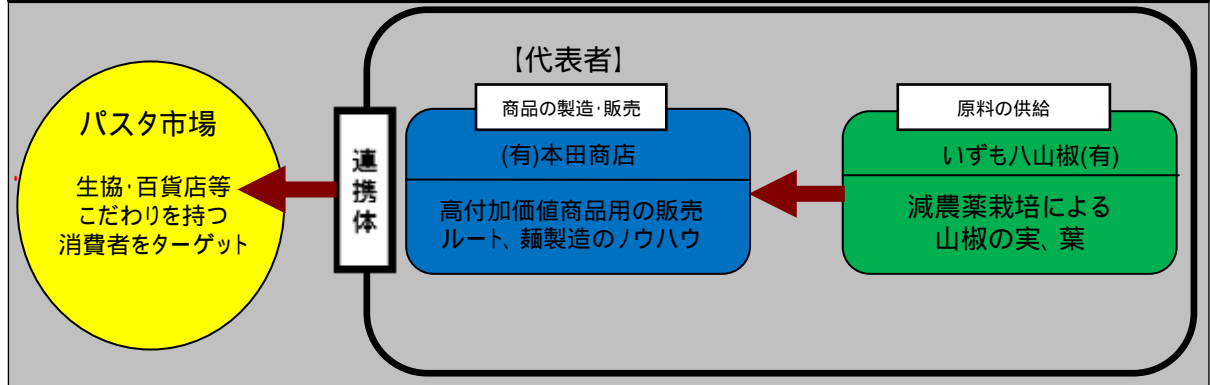
減農薬栽培による山椒



調理例



連携体の構成と活用する経営資源



期待される地域経済への効果等

地元行政が推進中の「雲南市農商工連携クラスター(仮称)」の先進事例且つ起爆剤としての牽引役。
 「山椒」の一大産地化による「雲南市」の知名度とブランド力向上。
 地元休耕田の有効活用モデル事例。

代表企業等の連絡先

代表者・所在地: 有限会社本田商店(島根県雲南市木次町里方1093-43番地)
 電話番号: 0854-42-2100
 F A X 番号: 0854-42-0176
 E-mail: konaya-h@bs.kkm.ne.jp
 ホームページ: <http://www.fdch.jp/?s=15>